

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第74号 令和3(2021)年11月19日発行



栃木県教育研究発表大会の申込み案内

令和4(2022)年1月28日(金)、29日(土)に、令和3(2021)年度栃木県教育研究発表大会を開催します。県内各教育機関における学校教育及び生涯学習に関する研究の成果等を17の部会で発表します。なお、今年度も、オンライン開催(Web会議ソフト「Zoom」配信)となります。

【日程及び発表部会】

1月28日(金)	1月29日(土)
1部 9時50分～11時30分	1部 9時50分～11時30分
○魅力ある学校づくり部会 ○生涯学習部会	○校内研修部会 ○幼小連携部会 ○外国語部会(小・中・高)
2部 12時30分～14時10分	2部 12時30分～14時10分
○主権者教育研究部会 ○人権教育部会 ○学力向上部会	○情報教育部会 ○国語部会(小・中・高) ○社会、地歴・公民部会(小・中・高)
3部 14時50分～16時30分	3部 14時50分～16時30分
○指導と評価の一体化部会(※16時45分まで実施) ○児童・生徒指導部会 ○道徳教育部会	○特別支援教育部会 ○算数、数学部会(小・中・高) ○理科部会(小・中・高)

※ 各部会の詳細については、以下のWebサイトから御確認ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r03-kenkyu/>



参加申込方法

- ① 「栃木県総合教育センター」のWebサイトにアクセス
- ② 「令和3(2021)年栃木県教育研究発表大会の参加申込はこちら」をクリック
- ③  オンラインによる参加申込はこちら をクリック
- ④ 入力フォームに必要事項を入力し、参加希望の部会を選択

※ 申込の際にメールアドレスを入力してください。確認メールが自動返信されます。大会が近付きましたら、参加に必要な情報をメールにてお知らせします。

- ⑤ お申し込みは、令和4(2021)年1月21日(金)まで

※ 職場等でまとめて申し込むことはできません。各自でお申し込みください。

※ オンライン開催(Web会議ソフト「Zoom」配信)となりますので、PCやネットワーク等の環境は、各自で御用意ください。



【問合せ先】栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局(研究調査部 Tel 028-665-7204)

たくさんの御応募ありがとうございました

1 第71回栃木県児童生徒発明工夫展覧会

今年度は、小学校から27作品、中学校から12作品、高等学校から22作品、少年少女発明クラブから35作品、合計96作品の応募がありました。10月6日に栃木県産業技術センターで行われた審査の結果、金賞10作品、銀賞15作品、銅賞20作品が決定しました。また、10月8日～10日に開催された展覧会では、延べ400人を超える来場者がありました。

今年度は夏休みが緊急事態宣言中とも重なり、人を集めての工作教室などが実施できなかった影響からか、応募作品数は少なめでしたが、その内容は例年と遜色のないものばかりでした。今年度もコロナウイルス感染症の感染防止策を考えたアイデアが数多く見られました。また、プログラミングを取り入れた作品も複数見られるようになってきました。

「〇〇だったらいいな」「〇〇ができたらいいいな」と日常をよりよくしていこうと考え、知識と経験を生かして、試行錯誤しながら作品をつくることは、「学びを人生や社会に生かそうとする力」につながるものです。来年度も、楽しさや驚きのある作品の応募をお待ちしています。

なお、金賞を受賞した作品は、「第80回全日本学生児童発明くふう展」に出品されます。また、金賞受賞作品の概要を、当センターのWebサイトにて11月下旬に紹介する予定です。



金賞受賞作品
「楽ちん缶つぶし器」

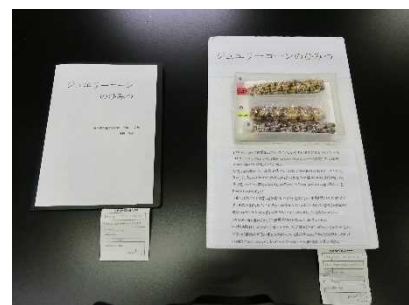


金賞受賞作品
「ぎゅうぎゅうぶた」

2 第65回日本学生科学賞栃木県展覧会

今年度は、中学の部に16作品、高校の部に23作品の応募がありました。9月24日に栃木県総合教育センターで開催された審査委員会において、中・高合わせて、最優秀賞6作品、優秀賞13作品、優良賞11作品が決定しました。最優秀賞に選ばれた6作品は、今後、東京で行われる中央審査に出展されます。

作品の中には、長い年月をかけてデータを収集・分析し、そのデータの信頼性を高めたものや、実験装置を自作して研究を進めるなど、創意工夫が施された研究が多く見られました。また、コロナ禍での研究過程において様々な制限がかかる中でも、探究のプロセスを踏み、「科学を楽しむ気持ち」を感じながら研究を進めている作品も見られました。本展覧会で出品作品に期待していることは、学校の授業や身近な現象の中に隠れている謎や疑問について、科学的手法を用いて解明する過程を踏まえていることです。来年度も、物理・化学・生物・地学・広領域のそれぞれにおいて、「科学を楽しむ気持ち」が伝わってくるような作品が、多数応募されることをお待ちしております。なお、今年度の審査結果については、当センターのWebサイトで公開しています。



【中学の部 最優秀賞・栃木県知事賞】



【高校の部 最優秀賞・栃木県知事賞】

○児童生徒発明工夫展覧会・日本学生科学賞栃木県展覧会については、こちらをご覧ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/menu.htm>



【問合せ先】 研究調査部 (TEL 028-665-7204)